

産山発 未来へ

文責 校長 井 正成



学園 HP も随時更新中です

《学校教育目標》

ふるさとを誇りとし 夢や目標に向かって 主体的に考え行動する 学園生の育成

学習発表会のご参観 ありがとうございました

11月1日(土)の学習発表会のご参観、大変ありがとうございました。ステージ上での発表は、子供たちにとってとても緊張するものです。しかし、産山学園の子供たち、実に堂々としていました。1年に1回の学習発表会ですが、子供たちの成長を感じていただけたのではないのでしょうか。是非、皆様の生の声での感想を聞かせていただければ、うれしいです。今後の参考にさせていただこうと思います。

2学期始業式ではこんな話をしました

次の学年になる前に、もう一步成長する2学期にしてほしい。心がけてほしいことを3つお話しします。

1 目標を持って「チャレンジ」しよう

学習発表会、音楽会、持久走大会、学力調査(テスト)や高校入試など、一つ一つに目標を持って取り組んで自分の成長につなげましょう。

2 日常生活での「小事が大事」

あいさつ、早寝・早起き、靴のかかとをそろえる、たすきをつける、話を聞く、整理整頓、ルールを守る、宿題をする、締め切りを守る、友達を大事にする・・・など、小さいことを大切にしましょう。そのことが大きな成果につながります。

3 すべてのことから「謙虚に学ぶ」

「我以外皆我師也」(自分以外のことはすべて自分の先生である)という言葉があります。日々の生活の中で、みなさんにとっていいこともよくないことも起きるかもしれませんが、自分の周りの人やできごとのすべてから「謙虚に学ぶ」という気持ちをもって生活し、自分の成長につなげることも大切です。

2学期が始まって早いもので3週間が経ち、本年度も残り4～5ヶ月です。

熊本県の教育行動指標として、「認め、褒め、励まし、伸ばす」という言葉があります。

素晴らしい可能性を持った子供たちの力を、しっかりと伸ばせる年度後半の2学期にしたいと思います。

第38回ヒゴタイ交流生が帰国

3週間の期間でしたが、カセサート校からの4名の交流生が産山学園の子供たちに与えた影響はとても大きいものでありました。「仲良くなりたい」「英語で話したい」「一緒に遊びたい」、そんな思いで国や言葉の壁を越えてタイの子供たちとの交流する姿が至る所で見られました。

また、この期間、4名の交流生は行政や村内施設への表敬訪問、高校や村内の方を講師をお願いしての体験活動なども行いました。わたしもかなりの時間を交流生と過ごしましたが、4名ともに好奇心旺盛で、いろいろなことに興味を示していました。また、わからないことを積極的に質問する場面が多くあり、学ぼうとする意欲の高さを感じました。「一期一会」と言われるこの子供たちとの出会いが、産山学園の子供たちの今後の成長につながることを期待しています。改めてホストファミリーのみなさまには大変お世話になりました。

阿蘇郡市中体連駅伝競走大会で、男女ともに敢闘賞

10月7日(火)に阿蘇市で、標記大会が行われました。本学園から、男子、女子ともに1チームずつ15名の生徒で参加しました。結果は、男子が6位、女子が8位となり、ともに敢闘賞を受賞しました。

男子は、産山学園より生徒数の多い中学校よりも上位でゴールするなど、昨年の8位から2つ順位を上げる大健闘の走りでした。女子は、5区間でのレースに補員のいない5名での挑戦でしたが、最後まで襷をつないで結果を残したことが大変立派でした。

夏休み明けから、朝夕に練習を重ね、挑戦した15名の生徒は、襷で思いをつなぐ駅伝の素晴らしさを感じたと思いますし、この経験を通してさらに成長したものと思います。

2学期始業式の中で、駅伝の結果を全児童生徒に報告し、「6年生から8年生は、来年の駅伝に挑戦できるよう、今日からがんばってほしい」とわたしの思いを子供たちに伝えました。

熊本県立劇場 演奏家派遣アウトリーチ事業で「本物」に触れる

10月1日から3日間にわたって、全児童生徒に対して、プロのコントラバスとピアノ・バイオリンの演奏家の方に、本校で出前授業をしていただきました。音楽室の身近な距離の空間で、本物の楽器とプロの演奏に触れることができ、子供たちにとっては「本物」の音楽に触れる素晴らしい体験になりました。

7～9年生の授業では、「旅立ちの日」の演奏に、お二人の演奏家とともに本校の松岡教諭がピアノで参加しました。卒業を半年後に控えた9年生は、思い出に残る素晴らしい演奏を聴くことができ、感激していました。

教職員の不祥事根絶に向けて

私たち教職員は日頃より、「絶対に不祥事はあってはならない」という思いで、定期的に研修を行うなどしています。しかしながら、全国各地で教職員の不祥事事案が起き、皆様も耳にすることがあるかと思います。

昨今は、携帯電話やSNSの普及により、児童生徒とのメールのやりとりなどから児童生徒が被害者となる不祥事も起きています。熊本県教育委員会では、このような事案を防ぐために、教職員は「児童生徒との私的なメール等のやり取りを行わない」としており、本校でも職員に周知しています。

教職員の言動が子供たちの成長に深い影響を及ぼすことを自覚し、私たち教職員は、高い倫理観と人権意識を持って子供たちと接する必要があります。今後も、子供たちの健やかな成長のために、子供たちや保護者の皆様の声に真摯に耳を傾け、謙虚な気持ちを忘れずに教育活動にあたってまいりたいと考えています。

子供たちのことで気になることがありましたら、いつでもご相談いただきますようお願いいたします。

今後の主な行事予定(変更になる場合もあります)

11月10日(月)～13日(木) 9年生最終定期テスト	11月25日(火)、27日(木)、28日(金) 9年生三者面談
11月12日(水) 産山村人権同和教育授業研究会	11月29日(土) 土曜授業(持久走大会)、PTA 例会
11月13日(木) 中北部音楽会(1～4年生)	12月1日(月) 指定休業日
11月14日(金) 劇鑑賞(1～6年生) 国際バドミントン大会観戦(7～9年生)	12月2日(火)～3日(水) 熊本県学力・学習状況調査
11月17日(月) 夢の給食(7～9年生)	12月6日(土) 土曜授業(産山村人権集会参加)
11月19日(水) 防災避難訓練	12月10日(水)～12日(金) 8年修学旅行
11月21日(金) 夢の給食(1～6年生)	12月23日(火) 冬休み前集会
11月23日(日) 勤労感謝の日	12月24日(水)～1月7日(水) 冬休み
11月24日(月) 振替休日	